

2015年9月24日

一般社団法人 日本体育学会 御中
日本スポーツとジェンダー学会 御中

日本テレビ放送網株式会社

初秋の候、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、貴学会より、2015年9月7日付にて『貴社制作動画「セクシー・ラグビールール」に関する質問状』（以下、質問状。）を拝受いたしました。

弊社ホームページ上に公開しました動画につきましては、放送された番組ではありませんので、原則として、一般社団法人日本民間放送連盟の「放送基準」などが適用されることは考えておりません。しかしながら、ホームページ上の動画に関しての責任は弊社にあることは言うまでもありません。そうした中、視聴者の皆様をはじめとして「不快な表現」であるとのこと指摘を多数いただいたため、弊社の責任において削除した次第です。

社内の関係部署で今回の経緯を検証し、今後、このようなご批判を受けないよう、現在チェック体制の見直しを行っております。

なお、今回の動画に関しましては、全て弊社の判断で行ったものであり、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会の関与はありません。

弊社はこれまでもスポーツ・報道・情報番組を中心に、各競技の試合や大会の結果のみならず、アスリートを支援していただいている方々、さらには、スポーツの果たす社会貢献や障がい者スポーツなど、様々な側面からスポーツを取り上げてまいりました。

2019年に開催されますラグビーワールドカップ日本大会、そして翌20年の東京オリンピック・パラリンピックと世界的なビッグイベントを控え、スポーツに対する注目度とその影響力がこれまで以上に高まっていくと考えております。

そういったスポーツ報道の一端を担うものとして、弊社は広く国民の皆様にスポーツの重要性をお伝えしていくと同時に、公平・公正なスポーツ報道に努めてまいります。

諸事情ご賢察賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。

以上